



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社安江工務店 上場取引所 東・名
 コード番号 1439 URL https://www.yasue.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 賢治
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 印田 昭彦 (TEL) 052-223-1100
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,596	40.0	13	—	15	—	2	—
2020年12月期第1四半期	1,140	9.1	△74	—	△76	—	△63	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 2百万円(—%) 2020年12月期第1四半期 △64百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	1.57	1.53
2020年12月期第1四半期	△48.97	—

(注) 2020年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	4,451	1,393	30.7
2020年12月期	4,270	1,415	32.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 1,364百万円 2020年12月期 1,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	38.4	46	—	42	—	28	—	21.61
通期	6,885	27.6	158	444.2	149	286.7	72	—	55.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	1,318,620株	2020年12月期	1,318,620株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	28,547株	2020年12月期	28,547株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	1,290,073株	2020年12月期1Q	1,295,098株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2021年3月に政府による緊急事態宣言が解除され、緩やかな回復基調にあったものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大や感染力の強い変異株の発生に加えてワクチン接種の遅れが懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましては、グリーン住宅ポイント制度等の政府による後押しがあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることによる消費マインドの低下や、物流コスト・原材料費の高騰による建設コストの上昇、設計職・施工監理職など専門職技術者の人材不足等、依然として厳しい状況となっております。

このような環境下で、当社グループは「すべてのお客様に安らぐ『住まい』を提供し、一生のおつきあいをする」ことをミッションに掲げ、お客様にとって価値あるサービスが提供できるよう、住宅に関するニーズにワンストップで応え、すべての相談に乗ることができる利便性の高い体制の構築に努めてまいりました。

また、当社グループでは事業環境の変化等を鑑み、2021年2月に2021年度を初年度とする中期経営計画を新たに策定いたしました。新中期経営計画では、従来とは異なる環境下においても成長発展できるよう「競争力強化」「成長拡大戦略」「環境変化への対応力強化」の3つの基本方針を掲げ、2030年に売上高300億円達成を目標とする長期ビジョン「Vision 2030 forward 300」の実現に向けて、グループブランド「r-cove* (アール・コーブ)」の強化・浸透を図り、グループ間のシナジーを最大限に発揮してグループ全体で収益拡大に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、緊急事態宣言下であったものの、各種需要喚起策の実施やオンラインでの営業手法の活用が進んだこと等により受注高が順調に回復したことに加え、2020年10月に子会社化した株式会社MIMA（以下MIMA社）の売上寄与もあったことから、前年同期と比べ増収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,596百万円（前年同期比40.0%増）、営業利益は13百万円（前年同期は営業損失74百万円）、経常利益は15百万円（前年同期は経常損失76百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失63百万円）となりました。

セグメントの業績は、以下の通りであります。

(住宅リフォーム事業)

住宅リフォーム事業におきましては、建築士などの資格を有するデザイナーによる機能性・デザイン性の高いリフォームを提供するとともに、外壁塗装等の外装に特化した部門において専門性の高いノウハウを活かした提案を行うなど、安定的な営業活動を展開してまいりました。加えて、当社リフォーム店舗に併設している子会社のインテリア拠点を活用し、住宅リフォームに家具やカーテンをセットでコーディネートするなど、グループ間のシナジーを活かしてお客様満足度の向上に努めてまいりました。

また、新型コロナウイルス感染症への対策リフォームとして、オリジナル建材の「無添加厚塗りしっくい®」やお客様が在宅したまま1日で施工可能な光触媒コーティング「ナノ抗菌R*コート」など、抗ウイルス効果のある建材を使用したリフォームの提案を積極的に行い、新たな需要の取り込みにも注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当事業の業績につきましては、大型工事の受注が堅調に推移して受注平均単価が上昇したことに加え、MIMA社の売上寄与もあり、売上高は1,100百万円（前年同期比48.7%増）となりました。利益面につきましては、子会社の増加に伴う人件費や広告宣伝費、のれん償却費の増加等により、セグメント損失は3百万円（前年同期はセグメント損失83百万円）となりました。

(新築住宅事業)

新築住宅事業におきましては、オリジナル建材である「無添加厚塗りしっくい®」やコーラルストーンなどの自然素材を活かし、デザイン性や機能性を高めた4つの注文住宅ラインナップを揃えており、お客様のニーズに合わせた提案を行うとともに他社との差別化に注力してまいりました。また、オンラインを利用した打合せや完成見学会・構造見学会の活用を進めるなど、営業活動の効率化にも取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当事業の業績につきましては、引渡し棟数は計画通りに進捗したものの、当期間で予定していた棟数が少なかったことにより、売上高は184百万円（前年同期比15.1%減）、セグメント損失は0百万円（前年同期はセグメント利益5百万円）となりました。

(不動産流通事業)

不動産流通事業におきましては、地域密着型の強みを活かして良質な小規模分譲地の仕入れを強化し、自社での新築注文住宅や新築分譲住宅用地として活用するなど、事業間のシナジーを発揮してまいりました。また、買取再

販物件に当社グループの強みであるリノベーション・デザインリフォームをコーディネートしてお客様に提案するなど、資産価値の創造・魅力ある住まいづくりを積極的に推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当事業の業績につきましては、不動産市況の回復に伴い保有物件の売却が進んだことや、MIMA社の売上寄与もあり、売上高は311百万円（前年同期比70.4%増）、セグメント利益は17百万円（前年同期比292.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,004百万円となり、前連結会計年度末に比べ162百万円増加いたしました。これは主に、販売用不動産が157百万円、完成工事未収入金が51百万円減少したものの、現金預金が280百万円、未成工事支出金等が87百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は1,447百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。これは繰延税金資産が17百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は4,451百万円となり、前連結会計年度末に比べ180百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ256百万円増加いたしました。これは主に、未成工事受入金168百万円、短期借入金が112百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は1,221百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が53百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は3,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ203百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円の計上があったものの、配当金の支払い25百万円があったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月9日に「2020年12月期 決算短信」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,396,460	1,676,927
完成工事未収入金	208,285	156,974
売掛金	46,908	49,903
未成工事支出金等	118,349	205,642
販売用不動産	1,022,381	864,468
材料貯蔵品	14,587	13,219
その他	34,780	37,409
貸倒引当金	△41	△344
流動資産合計	2,841,710	3,004,201
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	329,242	318,644
土地	648,476	648,476
建設仮勘定	—	22,813
その他(純額)	36,929	29,952
有形固定資産合計	1,014,648	1,019,888
無形固定資産		
のれん	262,628	249,298
ソフトウェア	22,885	24,307
その他	2,067	2,067
無形固定資産合計	287,581	275,674
投資その他の資産		
投資有価証券	3,339	3,968
繰延税金資産	41,648	58,658
その他	81,571	88,878
投資その他の資産合計	126,558	151,506
固定資産合計	1,428,788	1,447,068
資産合計	4,270,499	4,451,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	469,307	419,611
買掛金	27,587	36,829
短期借入金	75,000	187,500
1年内返済予定の長期借入金	331,217	323,363
未払金	78,309	79,715
未払法人税等	28,517	25,815
未成工事受入金	424,187	592,956
賞与引当金	32,569	63,601
完成工事補償引当金	32,365	32,046
その他	81,475	75,324
流動負債合計	1,580,538	1,836,764
固定負債		
長期借入金	1,258,001	1,204,690
その他	16,480	16,649
固定負債合計	1,274,481	1,221,340
負債合計	2,855,020	3,058,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	249,728	249,728
資本剰余金	239,057	239,057
利益剰余金	928,761	904,986
自己株式	△28,251	△28,251
株主資本合計	1,389,296	1,365,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△933	△545
その他の包括利益累計額合計	△933	△545
新株予約権	27,116	28,190
純資産合計	1,415,479	1,393,165
負債純資産合計	4,270,499	4,451,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	1,140,268	1,596,668
売上原価	800,072	1,118,047
売上総利益	340,195	478,621
販売費及び一般管理費	414,363	464,845
営業利益又は営業損失(△)	△74,168	13,775
営業外収益		
受取利息及び配当金	7	11
売電収入	299	335
補助金収入	82	1,540
その他	441	1,462
営業外収益合計	831	3,349
営業外費用		
支払利息	1,407	1,918
売電費用	112	164
支払手数料	1,280	—
その他	441	0
営業外費用合計	3,242	2,082
経常利益又は経常損失(△)	△76,579	15,042
特別利益		
固定資産売却益	550	27
特別利益合計	550	27
特別損失		
減損損失	—	4,706
投資有価証券評価損	402	—
特別損失合計	402	4,706
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△76,430	10,363
法人税、住民税及び事業税	8,989	25,539
法人税等調整額	△22,001	△17,202
法人税等合計	△13,012	8,337
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△63,418	2,026
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△63,418	2,026

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△63,418	2,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△757	387
その他の包括利益合計	△757	387
四半期包括利益	△64,175	2,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,175	2,413

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	住宅リフォーム 事業	新築住宅事業	不動産流通事業	
売上高				
外部顧客への売上高	739,793	217,664	182,810	1,140,268
計	739,793	217,664	182,810	1,140,268
セグメント利益又は損失(△)	△83,873	5,178	4,527	△74,168

(注) セグメント利益又は損失(△)の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	住宅リフォーム 事業	新築住宅事業	不動産流通事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,100,264	184,841	311,561	1,596,668
計	1,100,264	184,841	311,561	1,596,668
セグメント利益又は損失(△)	△3,255	△715	17,747	13,775

(注) セグメント利益又は損失(△)の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。